

---

# ウェルカム

優

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト  
<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ウェルカム

### 【Nコード】

N4218Q

### 【作者名】

優

### 【あらすじ】

おれ：菊川智也の前に突如現れた未来人の荒川咲矢。彼女は魔法使と呼ばれる、なんかすごい人らしい…

おれは彼女によっておれも魔法使になることになってしまった。

彼女との…

オレ…菊川智也はこんな世界にあきあきしていた。

オレは自分では言いがたいが、勉強も学年トップ。だからオール5でスポーツもできる。

だからこそこの人間生活にあきあきしているんだ。…数日前まではこう思っていた。

「智也、智也。何ボケエつてしてるの？私…学校行くからね！！転入生は早く行かないといけないから…。ねえ…智也ってモテるんではよ！彼女っているの？」

「全部振った！！意義でもある？」

彼女は荒川咲矢。一言で言うところ…未来人。

「じゃあ…私が彼女になる。告白は学校でっ！！学校でするほうが楽しいし、智也も楽しめるじゃんどう？」

「それ…賛成！！咲矢も可愛いし♪」

そして咲矢は出て行った。

オレも出た。

「おはよー天才くんっ！！夏休みはどー過ごしたんだ？」  
つとクラスの男子が声を掛けてきた。

「別に…。ふつーに過ごしたけど…。なにか？」

「いや…別に…そーいえば、智の後ろの席…転入生か？」

「あ…そーじゃねっ！！」

「おーい。朝のホームルームを始めるぞ♪まずは転入生だ入ってこい。」

そして入ってきた。

もちろん…

咲矢だ。

「自己紹介をしてください」

「荒川咲矢。」

「荒川さんは菊川の後ろに座ってください。今日の予定は、一時間目は係り決めをして、二時間目は日本史と世界史の融合問題のテストをする。これでホームルームが終わる。」

そして一時間目が始まった。

「係り決めをする。で…いつもどおり学年委員を最初に決める。立候補するやつはいるか？」

と先生が言つて、オレは手を挙げた。

おれは…立候補してもしなくても強制的に学年委員だから…。

また今回も演説？女子は…

あれを聞くのは正直辛いからな…

抜け出したいぐらい。

女子のほぼ全員が手を挙げた。

そこには…

咲矢も含まれていた！！

オレは後ろにいた咲矢に話しかけた。

「咲矢…演説だよ、大丈夫か？」

「大丈夫だよっ！！だって…魔法をかけるつもりなんだからっ！！」

「…コントロール魔法か…」

「当たり前！そんぐらい当たり前だよっ！！魔法使はこんぐらいはやるからっ！！」

そして…

「女子は男子の多数決だ。」

。。。さん。票。。。さん。票…

といつて…

「決まりました！！結果は…荒川さんに決まりました！！ではクラスの学年委員は荒川さんと天才くんの…菊川に決まった。」

それから休み時間になり…。

俺が咲矢に声をかける前にこのクラスの中心人物の女子が咲矢のもとにきた。

「荒川咲矢ちゃんだっけ？菊川さんと学年委員に、席も後ろ。なんなんですか？」

「菊川くん？ああ、前の男子のこと！？智也がどうしたの？」

「…智也って呼んだ…！あんた…何様のつもり？」

「別に…ただ…私の婚約者ただけけど…」

「…今…婚約者って言った？意味わからない発言しないでよね…だって、菊川くんはこういう恋ってやつに興味ないんだからっ」

「へえ…！すごい振り方してるんだ、智也…すごいな」

「まあ、ね、それでも言わないと諦めないから。まして、婚約者がいるっていつても信じないし…これしか方法がなかったから…」

おいおい…なんでこーなるの？

付き合うのはOKしたが…

おれはびっくりしていた。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4218q/>

---

ウェルカム

2011年1月28日02時19分発行